

第3次食育推進計画における食育の推進に当たっての目標値と現状値

資料1-3

取組の柱	指 標	第3次計画 作成時の値 (H27)	直近値 (R元実績)	目標値 (R3)	第4次計画改定時の現状値 把握方法
(柱) 若い世代を 中心とした 実践	(幼児1～5歳)	93.2%	92.5%	100%	朝ごはんアンケート(健康増進課)
	(児童・生徒6～14歳)	93.4%	91.2%	100%	県教育委員会「心とからだのチェック シート」、「兵庫県児童生徒体力・運動 能力調査」「全国学力・学習状況調 査」
	(15～19歳)	85.6%	79.8%	95%以上	
	(20歳代男性)	51.4%	45.6%	57%以上	R2県民モニター調査 (18歳以上 2,500人)
	(20歳代女性)	69.2%	69.1%	76%以上	
	(30歳代男性)	66.8%	53.6%	73%以上	
	(30歳代女性)	82.0%	74.1%	90%以上	
	朝食に副菜(野菜、芋料理、野菜たっぷり汁物)を食べている子どもの割合の増加(1～14歳)	29.3%	30.0%	35%以上	朝ごはんアンケート(健康増進課)
	給食施設(学校・児童福祉施設)において肥満・やせの状況を把握している割合の増加	78.3%	85.7%	100%	R2実績値(健康増進課)
	公立小中特別支援学校教職員の食に関する研修の受講率の増加	26.5%	79.6%	50%以上	R2実績値(体育保健課)
	学校給食での県産品使用割合の増加	29.7%	28.7%	35%以上	
	食育を7教科の中で実施した中学校の割合の増加(技術家庭科、保健体育を除く)	-	63.0%	100%	
家庭・地域と連携した取組みを行った学校(のべ数)の増加	3,718校	4,137校	4,500校		
(柱) 支え やすい 食育活 動の 実践	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べている人の割合の増加(20歳以上)	-	42.8%	70%以上	R2県民モニター調査
	食事づくり(買物・調理・後片づけ)に参加する人の割合(男性)の増加(20歳以上)	70.6%	68.3%	75%以上	
	(女性)	94.0%	94.5%	95%以上	
	毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合の増加(20歳以上)	57.3%	82.0%	68%以上	R2実績値(健康増進課)
	食の健康協力店の店舗数の増加(登録店舗数)	7,947店	8,470店	9,000店	
	食の健康協力店の取り組み内容の充実(栄養成分の表示)	2,890店	3,244店	3,300店	
災害に備え、非常用食料などを備蓄している世帯の割合の増加(世帯)	61.7%	70.0%	75%以上	R2県民モニター調査	
(柱) 食の 関わり を 活 か す 活 動 の 推 進	地元や県内でとれた農林水産物を買っている人の割合の増加	71.7%	68.5%	81.0%	ひょうごのゆたかさ指標県民意識調査
	直売所等利用者数の増加	2,384万人	2,846万人	2,830万人	R2実績値(楽農生活室)
	兵庫県認証食品流通割合(生鮮)の増加	27.7%	39.5%	41.0%	R2実績値(消費流通課)
	兵庫県認証食品の加工食品数の増加	842品目	761品目	1,030品目	
	楽農生活交流人口数の増加	1,153万人/年	1,131万人/年※2	1,160万人/年	R2実績値(楽農生活室)
	地域の行事食、郷土料理を知っている人、作ることができる人の割合の増加(20歳以上)	41.4%	59.4%	50%以上	R2県民モニター調査
	(知っている人)	18.4%	39.9%	25%以上	
(柱) 食育 の 推 進	食育に関心のある人の割合の増加(20歳以上)	86.8%	82.7%	90%以上	R2県民モニター調査
	食育の意義を理解し、食育活動を実践している人の割合の増加(20歳以上)	47.4%	63.4%	60%以上	
	地域と連携した食育活動に取り組む組織・団体の増加	360団体	551団体	610団体	R2実績値(健康増進課)
	地域団体・関係団体が参画した市町食育推進会議の開催	19市町	32市町	全市町	

【データ出典(計画策定時、R元年度実績)】

- 1 子ども・若い世代の食生活実態アンケート 2 県民意識調査 3 健康増進課調べ 4 体育保健課調べ 5 ひょうご食生活実態調査(H28)
6 ひょうごのゆたかさ指標県民意識調査 7 楽農生活室調べ 8 消費流通課調べ

【第4次計画改定時の現状値把握方法】

1 県民モニター調査/第3回「食と健康づくり」 R2.11月上中旬、県内に住まい又は在勤・在学、18歳以上、2,500名、インターネット調査

2 県教育委員会

(1)心とからだのチェックリスト(R2のみ、新型コロナウイルス感染症影響調査、小48校、中48校、高60校の計156校、各校学年ごとに1クラス、年3回)

(2)兵庫県児童生徒体力・運動能力調査(毎年実施、R2×、県内市町の公立小195校・中103校・各学年男女とも40名、高校は県下34校・各学年男女40名)

(3)全国学力・学習状況調査(毎年実施、R2×、国立・公立・私立学校の小6・中3 全児童生徒、文部科学省)

3 健康増進課「朝ごはんアンケート」

ひょうご元気アップ家庭応援事業(朝ごはんステップアップキャンペーン)等調査(就学前、小学校1～3年、小学校4～6年 各年1,800名前後×3年(H29～R元))